

二十五周年の想いに寄せて



NPO 法人 罌堂香風
理事長 土井 孝子

平成六年に罌風会が産声をあげてから二十五年が経ち、平成十八（二〇〇六）年に法人化し現在に至っては「NPO 法人罌堂香風」として、罌堂精神を後世に伝えると共にその普及活動に邁進してまいりました。

こうして二十五周年を迎えられるのも、会員の皆様を始めとするたくさんの方々のご協力があったからこそのこと、心より深く感謝申し上げます。

一言で二十五年と申しましても、様々な出来事やその時々思いが、走馬灯のように巡ってまいります。読書感想文コンクールにおきましては、輝かしい将来のある子供たちに青少年健全育成の為の一環として、世界平和について考えてもらおうきっかけとなればという思いから始まり、はじめは応募数も少なく定着するまでに時間がかかりましたが、今では例年五百点近い応募数があり、継続してこられた事を大変嬉しく思っております。

また国際交流では、平成十六（二〇〇三）年のイラク戦争の真只中、有志のメンバーで全米桜まつりに参加したことをきっかけに、それまでとは違った心の底からの交流が始まり、罌堂記念館のリニューアルオープンには、開館式典にワシントンDCから駆け付けてくださったNCCSSとNCBBFの代表の方々に感慨深いものがありました。

罌堂翁が九十四才の時に詠まれた「人生の本舞台は常に将来に在り」という言葉がいますが、私たちNPO 法人罌堂香風もまさに将来に向けて罌堂翁の心を伝えるなかで、罌堂精神を地域はもとより日本や世界へ発信してまいりたいと思っております。

現理事長は、平成6年の「罌風会」創設に始まり、女性部会「香風」を設立しました。さらに「罌堂香風」設立に至る組織固め及び各事業立ち上げの全てに関与し尽力されました。そして平成18年には「NPO法人罌堂香風」としての法人化に努められ、現在も国際交流をはじめ各種啓発活動に幅広くご活躍されております。（事務局長談）

※下表中、理事長及び会長が不在の期間は土井孝子とその任を担った。

敬称略

■理事長・副理事長 (H18以降)

○理事長		○副理事長	
田浦 雅徳	H18～21	土井 孝子※	H18～25
大川 好亮	H22～25	荒木 瞳	H26～現
土井 孝子	H26～現	塚本 征也	H28～29

※土井孝子H18～25は副理事長と名誉顧問を兼務

■歴代会長 (H6以降)

阿竹仙之助	H6～10
竹田 友三	H11～12
中村 計吾	H12～17
上島 憲	H18～21
松村 勝順	H26～28
丸田 徹	H29～現

■事務局長

馬瀬 安男	H6～22
村田 守利	H23～24
村田 恵子	H25～26
森 裕幸	H27～現

■会計

馬瀬 安男	H6～9
近藤久美子	H10～15
藤原美智	H16～現
安田良子	

■歴代館長

久保 惣蔵	H6～不詳
中田 勲	H16～21
奥本 謙造	H22～現

※館長不在期間は市教委から派遣

全米桜まつり参加訪米団(第1回～7回) 団長 土井孝子

■歴代「花みずきの女王」などの皆さん(訪米参加)

	女王	準女王	親善大使、友好大使、ジュニアプリンセス
初代	近藤清香	森口聡子、後藤貴子	
第二代	出口裕子	田中あさみ	
第三代	松葉さとみ	高橋まゆ	川口 恵、西村有加、杉本あずさ
第四代	大島侑子	大橋千絵	西岡有希乃
第五代	内田愛莉砂	松岡里衣奈、田中友梨	安藤さゆり、市野瑛子、小崎清佳、島田祥子
第六代	南絵里佳	辻岡夕起子	浅野琳子、青木美心、浅野皓生

第七代 伊藤小百合 岡田玖美子

塩崎 幸、武田咲希、マリコ・フォックス